

8月30日、31日開催 庄内さくら学園開校に向けた第1回保護者説明会における質問と回答

※当日の質問に対する回答では説明不足の部分がありましたので、改めて下記のとおり回答を整理しました。
ご確認ください。

※9月10日、11日に追加で開催しました同内容の説明会での質疑応答も記載しております。

【服装・着用品について】

質問内容	回答
標準服を5年生から導入することになった経緯を教えてください。	これまでPTAや地域の方々と、どの学年から標準服を導入するか等検討をすすめてきました。その結果、「4-3-2」制の指導区分をふまえ、第2ステージの5年生からの標準服着用を決定しました。当初は、5、6年生はボトムスだけ標準服を導入し、7年生以降が上下とも標準服となっていました。しかし、5～7年生が同じ第2ステージであり、5年生から児童会・生徒会活動などに参加するなど新たなステージに切り替わったという意識づけのために、5年生以降については上下とも標準服を導入することとなりました。なお、5年生からの標準服導入に伴い、これまで以上に標準服の買い替えの必要性がでてくることを考え、卒業生等に標準服を寄付していただき、それを学校でストックし、リサイクルとして活用することも考えています。
5～9年生の標準服は同じデザインですか。	同じデザインです。
新5～7年生について、標準服や体操服の購入時期はいつですか。	今回の新5～7年生については、第2回目の保護者説明会の時にお知らせをさせていただきます。これまで中学校では、12月の小中交流会の際に、事業者から購入の案内がありましたが、庄内さくら学園では義務教育学校のため小中交流会はありませんので、今後、これまでと同じように12月を目途に、行事も含め保護者の皆様へお知らせする方法について検討してまいります。
1～6年生のかばんは、ランドセルでしょうか。それとも指定バック等でしょうか。	全ての学年において、ランドセルという指定はしていません。第1ステージについては、両手があき、背負えるもの、第2・3ステージについては、自由(両手をあげられるものが望ましい)としています。もちろん、ランドセルでも大丈夫です。
ジャージは、必ず購入しないといけないですか。	ジャージは、校外での活動時に着用するため、7年生以上は指定のものを必ず購入していただきます。また、防寒用や部活動でも着用していただきます。なお、1～6年生については、指定のものでなくても大丈夫です。

質問内容	回答
上靴や体育館シューズについて、成長過程でサイズが変わるが、指定のものでないといけないのでしょうか。	上靴については、指定のものもありますが、白色布地で中央がゴムで伸び縮みでき、紐靴ではなく靴底が床を傷つけないものであれば、指定のものでなくても大丈夫です。 体育館シューズについては、第1ステージは、上靴タイプのものであれば指定でなくてもよく、靴に「体」と書いていただきます。第2・3ステージは、運動に適した紐靴となり、下靴との区別をつけるために、指定のものとなります。
今使用している体操服や体育館シューズを、今後も使用してよいのでしょうか。	体育館シューズについては、上記のとおり第2ステージから指定となります。 体操服についても、基本的に第2ステージから指定となりますが、5、6年生においては、今使用していただいているものを引き続き使用し、買い替え時に指定のものを買っていただくという緩やかな移行をお願いしています。
シューズ袋は、指定のものになりますか。	シューズ袋の指定はありません。

【学校行事について】

質問内容	回答
運動会について、1年～9年合同で実施するのでしょうか。1～9年生を合同にすると、中学生にとっては物足りないのではないのでしょうか。	現段階では、1年～9年合同で実施予定です。従来通りの運動会よりプログラム数が少なくなりますが、1～9年生合同で実施する良さをだせる内容や運営方法などの詳細について検討しているところです。
入学式は、1年生と7年生であるのでしょうか。また、6年生で卒業式はあるのでしょうか。	庄内さくら学園は、義務教育学校であるため、入学式は1年生、卒業式は9年生で実施します。7年生での入学式と6年生での卒業式はありません。なお、各第1・第2ステージの最終学年である4・7年生で、次のステージに向けて児童・生徒の意欲や精神的な成長を促すため、ステージ修了式を行う予定としています。
9年間の義務教育学校や3ステージ制での宿泊行事などの学校行事が設定されています。転校・転入、中学校から私立中学校や支援学校に通う子どものことも考えてほしいです。	庄内さくら学園は、庄内地域の魅力ある学校づくり計画策定に4年、庄内さくら学園と(仮称)南校のリーフレット作成まで2年の約6年間市民の方々とは話し合いながら、義務教育学校という学校運営の基本を固めてまいりました。行事だけを6・3制にすることは、学校運営が混乱するため対応することはできず、4-3-2制に基いた学校行事の運用を行っていきます。各ステージの節目だけでなく、各学年にあわせた、運動会や学習発表会などの学校行事を行っていきます。
文化祭はないのでしょうか。	近年文化祭という行事は実施しておらず、統合前の第6中、第10中、庄内さくら中においても実施しておりませんでした。しかし、そうした活動とは別に児童・生徒が学習成果を発表する取組みをこれまで続けてきており、庄内さくら学園でも、こうした取組みは継続していく予定としております。

質問内容	回答
職業体験の選択肢が狭いので、ICT活用を含めて子どもたちに多様な選択肢をあたえてあげてほしいです。	庄内さくら学園独自の学習プログラム「庄内大好き元気プログラム」として、地域の方や事業者の方のご協力をいただきながら、キャリア教育の実施を通し、児童・生徒自身が将来の目標を持てるように取組んでまいりたいと考えております。また、図書活動やICT機器も有効に活用し、児童・生徒の知る機会の確保に務めてまいります。
学校生活のオープンスクールとは何ですか。	保護者や地域の皆さまに児童・生徒の学校での様子を見に来ていただくものです。
大阪府のチャレンジテストについて、7・8年生と9年生で、実施時期がなぜ違うのですか。	進路指導の関係で実施時期が異なるものと大阪府より聞いております。
1～9年生と一緒にプールを使用することになります。他校と比べて、プールの実施回数が少なくなることはないのでしょうか。	プールは低学年用と高学年用のものがあります。時間割も工夫することで他校と比べ、授業時間の差がでないようにしていきます。

【登下校について】

質問内容	回答
集団登校はどのようにになりますか。1年生から9年生まで一緒に行くのでしょうか。	集団登校は、保護者さまのご協力により1～4年生までで行うこととなりました。
4年生が集団登校のリーダーになることが不安です。また、4年生が宿泊行事でいないときなどは、3年生がリーダーになるとさらに不安です。	6年生以下は、集団登校と同じ通学経路を通るよう指導していきますので、5生以上に1～4年生を気にかけるような啓発をしております。また、地域の方々の見守り隊の方々にも気をかけていただくようお願いをしております。
見守りをしてくれる人への交通安全に関する講習をしてほしいです。	交通安全に関する講習の内容などPTAや見守り隊の方々や相談しながら、関係機関と実施に向けて協議してまいります。
登校時の経路を教えてください。	通学経路については、各小学校にてPTAや見守り隊の方々や相談をしながら、検討を進めており、集団登校の集合場所などを含め第2回目の保護者説明会でお示しする予定です。なお、1～4年生は南門から、5～9年生は、新あいさつロード中ほどの正門から、下足室を経て学校へ入っていただきます。
1～4年生についても、正門から入って下足へ行くことはできませんか。	朝の登校時間の混雑や児童・生徒の体格差、教室の配置等をふまえ、1～4年生を南門、5～9年生を正門と分けた運用としています。
通学範囲が広がるので、自転車通学をする生徒が増える可能性があると思いますが、その点に関してどのように考えていますか。	児童・生徒の自転車通学は認めない方針としています。なお、交通安全指導にも関わることなので、自転車利用の実態を発見された場合は、お手数ですが学校までご連絡をお願いします。

【部活動について】

質問内容	回答
庄内さくら学園開校後の部活動の種類は、今の庄内さくら学園中学校と変わるのでしょうか。	現在の庄内さくら学園中学校の部活動を存続する予定です。ただし、新校舎にテニスコートが準備されていないため、テニス部の部員には、活動の工夫など協力を求めることとなります。
部活動について、5、6年生から取り組むとのことですが、詳細についてお聞きしたいです。	5、6年生に関しては、任意での参加となります。週に1回程度、7～9年生と一緒に体験のようなかたちで参加できる仕組みを検討しています。大会などへの参加はできません。また、指導員(教員)の確保も課題としていることから、参加希望人数が多く偏った場合は、参加の仕方などへの工夫について、協力を求めることがあります。

【給食について】

質問内容	回答
給食はどうなりますか。	1～6年生は、走井学校給食センターから、7～9年生は、デリバリー方式での提供になります。
今まで7～9年生はお弁当の量を家庭で調整できましたが、運動部など、足りない場合は補食を持って行くことは可能ですか。	7～9年生において、給食が足りない場合は、おかわりをしていただくことができます。なお、補食持参については、学校給食の衛生管理の観点から認めておりません。

【学校施設について】

質問内容	回答
リーフレット中の校舎配置図の東西南北を教えてください。	方角を記載しておらず申し訳ありません。リーフレットの上側が北、下側が南、右側が東、左側が西になります。
庄内コラボセンターが庄内駅側のほうですか。	その通りです。
グラウンドの広さを教えてください。	グラウンドの広さは、10,600㎡です。実感が伴わないと思いますので、近隣学校の運動場の大きさを掲載させていただきます。 【参考】 庄内小学校：4,499㎡ 野田小学校：7,550㎡ 島田小学校：8,622㎡ 第六中学校：6,473㎡ 庄内さくら学園中学校：12,300㎡
4階にあるプールは、室内か屋外どちらになりますか。また、暑さ対策は検討していますか。	屋外のプールになります。暑さ対策については、水泳帽の着用やラッシュガードなど児童・生徒が自身の状況に応じた対応を容認することで対応させていただきます。また、プールサイドの一部にシェード付の見学スペースがあります。プールサイドの床は、防滑ビニル床シートを使用しているため、地熱が軽減されております。
庄内さくら学園へのあいさつロード側の入口は、正門だけでしょうか。	あいさつロード側の入口は、正門、PTA室への入り口、ランチルームの3か所ありますが、庄内さくら学園内部各所へ行くための入り口は、正門のみになります。
校舎2階の渡り廊下を通して、庄内コラボセンターと行き来ができるとのことですが、セキュリティはどうなっていますか。	庄内さくら学園と庄内コラボセンターをつなぐ2階のデッキについては、平常時は施錠管理しています。学校・庄内コラボセンター間への行き来が必要な場合のみ、開錠します。施錠管理については、各所内側から施錠しており、外側からの開錠ができなくなっております。また、夜間は機械警備によるセキュリティ管理を実施しています。
あいさつロードに人が自由に入って来れると思いますが、セキュリティはどうなっていますか。	登下校時以外は、各門施錠します。日中はオートロックによる施錠管理、夜間・休日は施錠および機械警備による管理を行っています。
入口は、正門と南門だけですか。保護者の駐輪場はどこになりますか。	入口は、正門・南門・北門（給食などの配送車スペース付近）があります。保護者の駐輪場については、検討しています。
校舎が完成したら、保護者向けの見学会などの予定はありますか。	どの時期に実施できるかは未定ですが、保護者の皆様に見ていただける機会を設ける予定です。詳細が決定しましたらご案内させていただきます。
現在のPTA室には、児童・生徒の個人情報やPCなどの備品があります。庄内さくら学園のPTA・地域連携室は、どのような使用を想定されているのでしょうか。	庄内さくら学園のPTA・地域連携室は、PTAの方以外では、例えば庄内さくら学園応援団のメンバーの利用を想定しています。

【その他】

質問内容	回答
1～4年生と5～9年生で時間割が違いますが、チャイムの音はどうなりますか。	チャイムにつきましては、現在検討中のため、決まり次第お伝えします。
高校受験対策について、現在と使用する教材やカリキュラムなどが変わったりしますか。	使用する教材や内容についての変更はありません。ただし、教え方については義務教育学校の特色を活かした教え方を心掛けてまいります。
支援教育については、庄内さくら学園になるとどうなりますか。	これまで通りインクルーシブ教育を前提に他の小中学校と同様の取組みを進めてまいります。
新1年生への説明会は、いつ頃行う予定ですか。	新1年生対象の説明会は、11月頃に開催予定です。就学通知書を送付させていただく際に、説明会の開催案内を同封させていただきます。
6年生で卒業アルバムはあるのでしょうか。	6年生での卒業アルバムの作成はありません。
これまで5、6年生が小学校のリーダーだったが、庄内さくら学園ではどうなりますか。	庄内さくら学園では、4年生が第1ステージのリーダー、7年生が第2ステージのリーダー、9年生が第3ステージのリーダーとなります。また、ステージを超えた異学年交流を通して、人との関わりの幅が広がると考えています。
小学校1年生と中学校3年生が一緒になることが不安です。	これまで義務教育学校の先進事例において、中学生が小学生に優しく接する様子を確認しています。庄内さくら学園におきましても、異学年交流など1～9年生が上手く交流できる機会を設定していきます。
3小1中が再編され1つの学校になることにより、教職員の人数が減ると思うが、その辺りの対応を教えてください。	3小1中で1つの学校になることで、学級数が減少するため、教職員の定数は減少します。しかし、教科によって少人数化すること、AETの派遣や施設一体型の強みを活かした専科教科を積極的に実施するなどの工夫を凝らした学校運営を行うこととしています。また、管理職においても、豊中市で初めて副校長を配置するとともに、各ステージに主幹教諭を配置するなど学校の管理体制についての強化も検討しているところであります。
庄内さくら学園では、放課後子どもクラブは民間業者に委託になると聞いています。費用面や運用などは、今と変わらないのでしょうか。	費用や運用面など現在と同じ運用になります。
放課後子どもクラブの野田小と庄内小の連携ができていないように感じます。	庄内さくら学園開校とあわせて、放課後子どもクラブが民間事業者委託になることから、庄内・野田の両クラブにつきましては、今年度の10月から土曜日開設を統合して一部委託とすることから、連携を図っていきます。
放課後子どもクラブに通う子どもの数が増えるので、心配です。	庄内さくら学園では、子どもの数が多少増加しても受け入れることが可能なスペースと必要なスタッフを配置することで、安心安全なクラブ運営に取り組むこととしています。